

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす



2017-2018年度 RI会長 イアン H. S. ライズリー氏

例会予定 5月16日 職場訪問 アサヒビール守谷工場 バス出発時間 9時15分白井石油さん前
5月23日 新会員卓話 河合恒芳会員・宮代 尚会員

VOL. 55 No. 35(通算No. 2554)

2018年 5月9日(水) 例会プログラム

点 鐘
 ロータリーソング・四つのテスト
 ビジター紹介
 出席報告
 S A A 報告
 諸 報 告
 幹 事 報 告
 会 長 挨 拶
 青少年奉仕委員会月間フォーラム
 廣井 信会員・鯉沼敦規会員



2017-2018年度 会 長 石 塚 克 己 幹 事 倉 持 功 典

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F
Tel.0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



5月は青少年奉仕月間

例会報告 VOL. 55 No. 34 (No. 2553) 5月2日(水)曇り (司会 大塚令昌委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎地区研修・協議会報告

各委員会出席者

誕 生 祝

地区大会委嘱状 登録委員会



《会員》青木清人会員 石塚利明会員

瀬戸隆海会員

《ご夫人》大串会員 草間会員

諸 報 告

雑誌委員会 鈴木茂徳委員長

5月号のロータリーの友のご案内です。

今月の特集は、青少年奉仕月間ということで、「青少年交換留学生を受け入れる ホストファミリー体験談」です。ロータリー青少年交換プログラムにより日本へやってきた交換学生を受け入れたホストファミリーの声を紹介しています。その中で私が一番感心を寄せたのが、「シングルファザーがホストファミリーに」です。20年以上ホストファミリーを続けているこのロータリアンは、これまで10人の交換学生を受け入れ、毎日の食事と弁当づくりを一人でやってきたそうです。交換学生を受け入れるに当たって気をつけていることは、「初対面のときにわが家のルールを伝える事、これはだめ、これはいいをはっきり言うこと」と述べています。「Setting Guidelines with Host Family (その家族での約束事などを初めに話し合っておくこと)」は、ホストファミリーとなる上での基本事項であるようです。文化の異なる学生と生活をともにするのは苦勞もあるようですが、それ以上に意義のあることだということが各ホストファミリーの体験談から伝わってまいりました。ぜひご覧になっていただきたいと思います。

他には、3月に台湾の高雄で行われた第6回日台ロータリー親善会議の様子が紹介されています。

そして、今月のクラブを訪ねては、佐賀県の神埼ロータリークラブが取り上げられています。和気あいあいとした楽しそうなクラブの様子が紹介されています。こちらもぜひご覧ください。

今月号も見どころいっぱいロータリーの友です。以上で5月号のロータリーの友の紹介を終わります。

社会奉仕委員会 染谷正美委員長

5月4日(金) 午後1時より 交流センターにおいて、イペーの植樹祭があります。参加出来る方は午後1時までに交流センターにお越しください。

職業奉仕委員会 齋藤広巳委員

5月16日(水)移動例会・・・アサヒビール守谷工場の職場訪問です。

9:15・・・白井石油さん前よりバス出発

10:00・・・工場見学 12:00・・・昼食 糞屋さん →解散

5月は青少年奉仕月間

第7分区ゴルフ大会実行委員会 齋藤広巳実行委員長

第7分区ゴルフ大会実行委員会を5月8日(火)午後6時より糍屋さんにて行います。関係者の方は宜しくお願い致します。

幹事報告 倉持功典幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

齋藤政博氏入会式は、5月9日(水)です。

会長挨拶 石塚克己会長



5月第1週の挨拶を申し上げます。昼の例会は3週間ぶりとなります。これまで4月18日夜の移動例会、21日家族親睦観劇会、23日地区大会ゴルフそして28日米山セミナー、29日地区協議会など、ご参加大変お疲れさまです。

家族親睦観劇会においては親睦活動委員会の皆様には大変お世話になりました。当日の挨拶の中で触れましたが、石塚利明委員長お知り合いの東京中央ロータリークラブメンバーの紹介で1年半前に貸し切りの予約をされました。笑いとプロの生業にしばし時を忘れて、楽しく過ごせました。鯉沼副委員長、写真撮影協力ありがとうございました。

さて年度も残り2カ月となりましたが、5月例会予定でご承知のとおり、たくさんの事業イベントがあります。全く気が抜けない2カ月であると同時に本日は次年度役員、委員長さんの地区協議会報告をいただきます。染谷(秀)・古矢年度スタートの足音が並行して聞かれるこの頃です。年度終了の着地と年度開始準備がスムーズに行えますよう、残り2カ月のご協力ご支援をあらためてお願いし、挨拶いたします。

地区研修・協議会報告

クラブ奉仕 I 瀬戸隆海次年度会員組織委員長



地区協議会分科会におきましては、島田会員と共に第3グループクラブ奉仕分科会に出席いたしました。この分科会は、会員増強・クラブサポート・公共イメージ・ITという分野におけるセミナーでした。

分科会開催にあたって倉沢諮問委員より、「ロータリーとしての概念を変えてはいけぬ理念、変えていかなければならない理念について、しっかりと認識すべきである。変えてはいけぬ理念とは奉仕であり、時代の流れに応じて変えていかなければならない理念とは運営である。そして、フェロシップ(思いやり)とプロバスクラブ(専門職)をもって、クラブを運営していただきたい。」と、陳べられた。

その後、各委員会委員長から陳べられたことをまとめると、会員増強は、ロータリー運動の結果であり目的ではないということ、再考すべである。それを踏まえて、クラブサポート、人道的奉仕の重点化、公共イメージと認知度の向上を図るべきである。そして、公共イメージは、高めるものではなく、高まることである。最後に、クラブ運営は、とりわけ会長幹事の熱意と手腕であることを忘れてはいけぬと締めくくられた。

公共イメージについては、メディアに露出していくことも大事であるが、ホームページと併用してSNSを活用した広報、LINEを活用したクラブ情報伝達を活用していくべきである。

5月は青少年奉仕月間

クラブ奉仕Ⅱ 島田 勝次年度広報・雑誌委員長



ゴールデンウィークに入って直ぐの4月29日(日)水戸プラザホテルにて開催された地区研修・協議会に出席してきました。

この日は晴天に恵まれ水戸方面は大変な渋滞で10時の開会に間に合わず点鐘、そして開会の言葉が終わり国歌斉唱が始まる時間に出席いたしました。開会のセレモニーがあり、歓迎のことは、地区役員を紹介、保延ガバナーの挨拶と中村ガバナー・ノミニーの紹介そしてノミニーの挨拶があり、10時40分より高橋賢吾ガバ

ナーエレクトよりRIテーマと次年度地区方針の発表が懇切丁寧に説明されました。そしてロータリーの目標として3つの項目を挙げ話されました。詳細については省略致します。

続いて地区スローガンの発表がありました。因みにスローガンは「ロータリーの心と力を地域社会へ」そして地区の目標として

- ① クラブのサポートと強化
- ② 人道的奉仕の重点化と増加
- ③ 公共イメージと認知度の向上
- ④ 青少年の支援と学友連携の強化
- ⑤ ロータリー財団と米山奨学会への支援

の5つの地区目標が発表されました。

続いて白戸地区研修リーダーから日本におけるロータリーの現況について、そして保延ガバナーよりの戦略計画について、また倉沢修市危機管理委員長より危機管理についての説明があり、午前の部が終了し、分科会会場へ移動し昼食後、1時より分科会が始まり、私は第3グループのクラブ奉仕委員会の会員増強とクラブサポート(ロータリー情報)のクラブ奉仕Ⅰと広報・雑誌の公共イメージ委員会とIT委員会のクラブ奉仕Ⅱの分科会に出席しました。

先ず水戸南の石井浩一委員の司会で開会し、

1. 出席の確認
2. 地区役員・委員の紹介
3. 倉沢修市カウンセラーよりクラブ奉仕について
4. 井澤卓司総括委員長よりクラブ奉仕委員会についての説明がありました。
5. 続いて各委員会報告に移り

①会員増強について・村田文彦委員長 ②クラブサポートについて・長野久嗣委員長

続いて③に私の担当する広報・雑誌の公共イメージ委員会について大高司郎委員長より説明がありました。その中で、公共イメージの向上について茨城新聞に掲載しているロータリー情報館を活用し公共イメージを高めて下さいとの事です。また、公共イメージの現況調査について話があり市民の4割が全く知らないとの結果である。

続いて、資料をもとに

1. 活動方針について
国際ロータリー(RI)の戦略項目は「クラブサポートの強化」「人道的奉仕の重点化」「公共イメージの認知度の向上」の3つであり、公共イメージの向上とはこの戦略計画から出てきた言葉であるとの話がありました。
2. 活動計画(クラブでお取り組み頂きたいこと)
SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を積極的に活用し随時発信していく
(HP開設RCはSNSも併用・未開設のRCはSNSを利用)
3. 「End Polio Now」地区統一活動に
ポリオ撲滅にロータリーが長年尽力していることを世間は知らない(30年間にロータリー全体を一つに結びつけてきた活動、ポリオ撲滅はロータリー活動として地域の人々に理解して頂きやすく他の団体との差別化を強調できることから、「ロータリーデー」「世界ポリオデー」等キャンペーンを通してロータリーの認知度アップを図る)
4. My Rotary の活用の推進と「ロータリー賞」のチャレンジを

5月は青少年奉仕月間

My Rotary: ロータリー活動や地区・クラブ運営に必要な情報やデータを随時入手でき、クラブ運営にとって不可欠なオンラインシステムの活用推進。

ロータリー賞とは、活気あるクラブづくり、効果的な奉仕活動、公共イメージの向上に関連する様々な活動を実施したクラブを表彰するための賞。

元気なクラブの活発な奉仕活動を広く地域社会に紹介し、ロータリーのブランドイメージを向上させ、地域社会の評価を高め、それがクラブを更に元気にする。そんな好循環活動を目指していきたいとのことでした。

④IT委員会・野村委員長より説明

- ・地区ホームページは独自にあり、たくさんの情報が載っており半数の委員長は見ているとの事。
- ・内容はロータリアン向けの情報であるが、次年度の目標として公共イメージの向上を媒体としたホームページを一般の人にも見やすいホームページにとのことで現在業者と検討中である。またその中でロータリアン向けの情報と市民への情報を分けて作成して行きたい。また、クラブにおいて発信の内容について良く考えてホームページを作成してほしい。地区でもそうしたいとの話がありました。

職業奉仕委員会 染谷正美次年度職業奉仕副委員長



2018-2019年度地区研修・協議会(職業奉仕)が開催され出席してまいりました。分科会では、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕委員会が合同で奉仕プロジェクト委員会として奉仕活動を行う説明が、郡司孝夫リーダーからありました。

奉仕プロジェクト委員会の目標

1. 各クラブの負担の軽減
2. 地域社会に密着した奉仕活動

3. ロータリー財団との連携

地区補助金、グローバル補助金を利用した活動し、公共イメージアップに努める。

職業奉仕、久保谷 充委員長からは今年度は縦割り奉仕活動の作業を幾つか一緒にした事業を行いたい。その後、YKK(株)の理念「善の巡環」他人の利益を囚らずして自らの繁栄なし、そして社会奉仕委員会で紹介があった、阿見ロータリークラブの「牛久警察署見学会及びバーベキュー・流しそうめん」の活動事例があり、次年度への活動目標を勉強してきました。

社会奉仕委員会 五木田裕一次年度社会奉仕委員長



まず奉仕プロジェクトリーダーである郡司孝夫氏から挨拶があり、分科会がスタートしました。

次年度はクラブの負担を軽減する目的等のため、職業奉仕および社会奉仕並びに国際奉仕を統合して奉仕プロジェクト委員会を設けるとの事でした。

社会奉仕につきまして、サブリーダーである佐川真治氏より方針説明がありました。

まず6月ごろアンケートが予定されているそうです。更に現在行っている事業について再検討し、それが本当に社会から必要とされているかどうか、一度立ち止まって検討して欲しいとの事でした。クラブの負担軽減やマンネリ化の除去等の観点から、一度検討をして欲しいということでした。しかし、決して継続事業が悪いと言うつもりはなく、社会から必要とされていれば当然継続するべきとの説明もありました。

続いて北茨城 RC より活動実績の報告がありました。内容は地元企業と北茨城特別支援学校との共同事業でした。職業体験を通して働くことの楽しさや意義を伝えるもので、今年4年目だそうです。以前は異なる事業を実施していましたが効果が上がらず、学校と共に活動内容について再検討を行い、この内容に至ったそうです。これらの活動を通じ、生徒は職業に対する興味を持つと同時に、企業側も特別支援学校の卒業生を採用するに至るなど、大きな成果につながっているようです。

さらにこの活動がNHKで取り上げられるなど、公共イメージ向上にもつながったとの事でした。

5月は青少年奉仕月間

青少年奉仕委員会 石井康弘次年度青少年奉仕委員長



2018年4月29日(日)に水戸プラザホテルにて上記協議会に参加してまいりました。

具体的に、高橋ガバナーエレクトは青少年奉仕委員会に力を総力させており、ローターアクト・インターアクト・ライラ・青少年交換に最も力を入れています。当クラブに活動を即導入できることは「ライラ」です。昨年一昨年と当クラブからは参加者が居ませんでした。次年度は「社会人」も多く含ませるような趣旨も話されておりました。

是非、当クラブからも数名の参加と、ロータリアンの参加をお願いしたく存じます。

青少年奉仕という概念は、未来のロータリアンを育てるという大きな目的もあり、少子高齢化の真っ只中である昨今、本当に求められているのかもしれないと感じました。

国際奉仕委員会 大澤 清次年度国際奉仕委員長



去る4月29日(日)に水戸プラザホテルにて行われました地区協議会に参加しました。高橋ガバナーエレクトの点鐘に始まり『ロータリーの心と力を地域社会へ』の地区スローガンを掲げられ、全体会が行われました。午後からの分科会では、私は第4グループの奉仕プロジェクトに国際奉仕委員長として参加しました。奉仕プロジェクトでは職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕が合同で行われ、他の奉仕についてのお話も参考になりました。国際奉仕では、各クラブでの活動などが参考になり、地域性を生かした特色のある活動や様々な国との交流が印象的でした。

当クラブではオーストラリアのツウンバとの交換留学が行われております。今回の協議会を機に、国際奉仕について真剣に考え行動したいと考えます。御協力の程宜しくお願い致します。

ロータリー財団委員会 松崎隆詞次年度ロータリー財団委員長



全体会終了後、分科会に参加してきましたのでご報告申し上げます。藤居総括委員長より日頃よりクラブでのご協力をお願いし感謝申し上げます。DDFを活発に使って成果をあげてほしい、寄付して使わないのはロータリーではないとの話がありました。

ロータリー財団は、皆様の「寄付」を資金として、いろいろな奉仕活動に活かされています。次年度は新たにロータリー平和フェローシップが作られます。これは、

世界各地の名門大学で修士号、または専門能力開発修了証(各最高50人)を取得するために奨学金を授与する。

寄付金の時期については、11月の財団期間であれば確定申告までに、ロータリー財団より領収書も発行され税制上の優遇措置が受けられます。

高橋(2018-19)年度は下記の地区目標を掲げております。

年次寄付 会員1人 130ドル

ポリオ寄付 会員1人 20ドル 合計150ドル

恒久基金(ベネファクター) 1,000ドル 1名以上

皆様のご協力をお願いします。

米山記念奨学会 大串 卓次年度米山記念奨学会委員長



米山記念奨学会の分科会は、まずリーダー・カウンセラーのあいさつの後に、奨学会の説明もなく、各クラブアンケートの結果発表が順に行われました。その中で、多数のクラブから発言された内容は、ある特定の国に偏って選考されている。家庭的に恵まれている学生に支給する必要がないのではないか、という内容でした。

5月は青少年奉仕月間

それらに対し、奨学生は大学の推薦により面接・選考を行ない、大学の推薦は国籍や家庭環境で区別できないし、どうしても成績・日本語のコミュニケーションなどで決定するので、ある程度偏った国になってしまうが、できるだけ多くの国の留学生に支給したり、また支給後も将来にわたり日本との懸け橋となる学生を選考したいと返答がありました。

出席報告 五木田利明委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
52名	42名	10名	0名	16名	100.00%

ニコニコボックス 大澤 清委員長

入金計 ￥47,000 累計 ￥1,687,000

誕生祝御礼《会員》青木(清)・石塚(利) 各会員 《ご夫人》草間・大串 各会員

次年度、役員、委員長さん、本日地区協の報告をお願いいたします。 石塚(克)会員

今年度もあと2か月となりました。 倉持会員

夏を想わせるような日が続いておりますが、時節の変わり目皆さん十分に御自愛下さい。 松坂会員

親睦委員の皆さん、観劇会ご苦労さん。 鈴木(邦)会員

家族親睦観劇会にご参加いただきましてありがとうございました。残るはゴルフコンペのみです。最後まで宜しくお願いします。 石塚(利)会員

地区研修ご苦労様でした。 染谷(秀)会員

地区協議会お疲れ様でした。 大澤会員

地区協、お疲れ様でした。本日は報告、宜しくお願い致します。 石井会員

石塚委員長、鯉沼様、六本木では大変お世話になりました。大変楽しい夜を過ごせました。ありがとうございました。 青木(英)会員

間違えてクールビズできました。 鈴木(勝)会員

観劇会欠席しました。 小島会員

早退します。 鈴木(茂)・軽部 各会員

例会欠席しました。 山牟田会員

例会欠席しました。また本日早退します。 斎藤会員

会報委員会 福田克比古委員長 荒井孝典副委員長 内村尚史委員



イペーの花

5月は青少年奉仕月間

水海道RC・大宮シティRC共同事業 「イペー植樹式」

平成30年5月4日(金) 於:豊田城 13時より

